

# まえがき

平成11年3月に新しい学習指導要領が告示され、これに基づく新教育課程が平成15年度の第1学年から学年進行で実施されます。学習指導要領については、昨年度からすでに移行期間に入っており、「総合的な学習の時間」や学校設定教科・科目などが、多くの学校で実施されているところです。「総合的な学習の時間」は、今回の改訂のねらいを実現する上で大きな意味をもつものであり、新しい学習指導要領の趣旨をできるだけ早く生かすよう、移行期間から、各学校において積極的に実施していただき、平成15年度の本格実施においてさらに充実したものになることを期待しています。

また、米年度からの完全学校週5日制の実施も視野に入れ、各学校においては、新しい学習指導要領に基づき、創意工夫を生かした、特色ある教育課程の編成や特色ある学校づくりに取り組んでいることと思います。

北海道教育委員会では、「高等学校教育課程研究協議会」などを通して、今回の改訂の趣旨の徹底や内容の理解が図られるよう努めているところでありますが、各学校においては、新しい学習指導要領についてより一層研究を深め、地域や学校の実態、課程や学科の特色、生徒の心身の発達段階及び特性等を十分考慮して、主体性を発揮し、各学校の個性がにじみ出た教育課程を編成されますよう心から願うものであります。

この「手引」は、そのための一つの資料として作成したものでありますので、十分活用されることを期待いたします。

本冊子を作成するに当たり、お忙しい中で御協力いただいた方々に厚くお礼を申し上げます。

平成13年10月

北海道教育庁生涯学習部高校教育課長

真 田 雄 三